

ちいせき・函館

▽本年も残す処後、数日と成りました。会員の皆様方のお陰で当協会も事故等無く過ごす事が出来ます事に厚くお礼申し上げます。▽来年は、イノシシの年でありますが、突進する勢いは良いのですがしっかりと足元を見ながら走りたいたいものです。先達で、札幌砕石共販協同組合のハラダ産業(株)の創業75周年記念祝賀会に出席して参りました。長い歴史に刻まれた求められる事業の推進と勢いを感じました。社員の方々も皆さん頭が低く、ニコニコして技術的な事を会話しても積極的に話され、しかも真摯に説明して下さり、社長の職場づくりが大変に参考に成りました。▽高ストレス、不眠など抱えた人がヒヤリハットに見舞われるリスクが、そうでない人に比べると1.2〜2.0倍の高い結果となっているそうです。砕石業に於いてその様な心のケアが今後、重要になって来ると日本砕石新聞の一言居士で書かれて居りました。それぞれの社員の方のプライベートも視野に入れた作業環境づくりが必要な時代かもしれません。社員の後ろには、その方々の家族が居られる事を考えるとその家族の方々のお陰で職場では100%の力を出して貰えるのではないのでしょうか。▽そんな仏様の様な事を言っている私は、今日も高ストレス、高血圧で雑用の多さに目まいしております。来年こそ早く寝る様にしたいと思いつつも夜鷹の年の瀬であります。

日本砕石協会 本部

①平成31年度「安全標語の募集」
 応募内容は、昨年と同じです。締め切りは、来年2月22日(金)まで
 函館支部に提出してください。

②日本砕石協会第28回定期理事会
 平成31年3月19日(火)東京五反田にて開催

主な付議事項

◎2019年度砕石フォーラム札幌についての内容等

北海道札幌にて10月16・17・18開催
 会場：北海道立道民活動センター

かでの2.7 大ホール



(一社)日砕協北海道地方本部

北海道砕石協同組合連合会

① 第03回合同理事会の開催

平成31年01月21日

札幌東急REIホテルにて開催

▽北海道砕石未来研究会設立総会

▽正副本部長・正副会長会議

▽合同理事会

議題は、

(1) (一社)日本砕石協会本部理事会報告

(2) 平成30年度予算執行状況

(3) 今後の行事予定と次年度行事予定

▽懇親会

※北海道砕石未来研究会について：

道内の若手の砕石業経営者・後継者が結集して、今後の砕石業の在り方を自らに問いかけ切磋琢磨し情報共有し北海道の砕石業の在り様を追求する会です。

② 採石のための掘削作業主任者

技能講習会について

講習予定日

平成31年02月27日〜28日

講習会場

札幌市 かでの2.7(110会議室)

◆事故報告

特に、報告は有りません。が積雪の時期になりプラント内の通路も蒲鉾型になり気味です。足を滑らせての転倒も考えられます。十分に注意して安全操業を心掛けて下さい。

道南地区砕石協同組合・協会動向

◇提出

①平成30年度全国安全週間・第2次砕石安全強調月間に当たっての実施状況報告書・粉塵作業に係る自主点検表について01月31日迄支部に提出お願いします。

▽平成30年度砕石安全スローガン

○リスクアセスメントの実施と充実で

災害リスクの低減を図ろう。

○経験の浅い従業員への安全教育の実施と充実で災害を未然防止。

▽実施期間

平成30年12月15日、

平成31年01月15日迄

▽全産業共通の安全スローガン

○健康な心と体で安全作業

目指すは笑顔の無災害

◎年末年始無災害運動標語

みんなで感謝の総点検

笑顔で迎える 年末年始

◇先達で、札幌に向いた際に札幌砕石共販協同組合の理事の方々との意見交換してまいりました。12月13日の建設新聞に価格改定の広告を出した経緯について様々な点で当会の活動に参考に成りました。今後の理事会で協議して参ります。

◇事務局より

▽H保安講習会(総合)

平成三十一年三月一日

十時〜一六時 サンリフレ函館

▽協会・組合の年末年始休暇について

12月28日(金)午後三時、

1月7日(月)迄

急用の際は、平沼理事長・事務局吉田

に遠慮なくご連絡下さい。

▼今年もいっぱいお世話になりました。来年もいっぱいお世話になりますのでどうぞよろしくお願致します。

